

第5章 計画の推進にあたって

1 計画の普及啓発

(1) 地域住民への計画の普及

本計画で示した内容については、広報やホームページなどにより公表し、周知を図ります。

また、より効果的な普及を図るため、各種イベントを活用して理解を促進します。

(2) 地域活動団体や事業者などへの計画の普及

自治会や地区社会福祉協議会をはじめとした地域活動団体やボランティア、市内の福祉サービス事業者などに対して、地域福祉に対する理解を促進するため、本計画の普及啓発を行います。

2 計画の推進体制

(1) 参加と協働による計画の推進

地域の多様な生活課題やニーズに対応していくためには、地域住民をはじめとした地域を構成する様々な主体と行政が連携して、参加と協働^{※1}によって地域福祉の向上を進めていくことが必要です。

住み慣れた地域でささえ合い、助け合いながら安全で安心して暮らせる地域福祉社会を形成するため、行政だけでなく、地域住民をはじめ、地域活動団体、ボランティアやNPO、福祉サービス事業者等がそれぞれの役割を担い、協力し、協働する地域の仕組みを構築することによって、本計画の推進を図ります。

※1 参加と協働： ここでいう「参加」とは、地域を構成する様々な主体が、市の政策の立案、実施、評価及び改善の過程に関わり、意見を表明し、行動することをいう。また、「協働」とは、地域を構成する様々な主体及び行政が、自主性を尊重し、対等な立場で相互に補完し、または協力することをいう。

(2) 津市社会福祉協議会との連携

平成12年の社会福祉法の改正により、地域福祉の推進が社会福祉の理念として規定されるとともに、社会福祉協議会が地域福祉の推進を担う中心的な団体として明確に位置づけられました。

そうした中で津市社会福祉協議会では、地域福祉を推進するにあたって本計画と対をなす地域福祉活動計画の策定が進められています。

今後は、津市社会福祉協議会との連携を一層深めながら、各事業を推進していく体制を整備するとともに、地域活動への住民参加を広めることにより地域福祉の推進に努めます。

また、本計画の推進にあたっては、地域の実情に応じた具体的な取組を展開している各地区社会福祉協議会の協力が必要です。そのため、津市社会福祉協議会と連携して、各地区社会福祉協議会における地域福祉を推進する地域力を高めるための支援を図ります。

(3) 進行管理体制

本計画の進行管理を行うにあたって、住民参加による「津市地域福祉推進委員会（仮称）」を組織し、取組状況の評価、提言を行います。

また、本計画は、福祉、保健、医療のみならず、教育、まちづくりなどの他分野にも関わる福祉分野における基本計画として位置付けられています。

そのため、各分野の計画策定にあたって、地域福祉の視点から積極的に関与し、個別計画との連携を図るとともに、全庁的な取組により本計画の推進を図ります。

3 取組指標（現状と目標）

各々の取組を推進していく上で、取組状況を評価するための取組指標を設定することとしました。

なお、本計画の基礎資料とするため実施した「津市地域福祉計画」策定にあたってのアンケート調査項目の中からも、本計画の取組による住民意識の取組指標として設定し、これらの各項目については、現状を改善、向上することを目標とします。

【基本目標 1】ふれあい・交流が活発で元気な地域づくり

取組指標	現 状	目 標 平成 25 年度	備考 (現状値の根拠)
地域福祉の充実に関する満足度	平成 17 年度 17.7%	26.0%	津市総合計画より引用
地域の子どもから高齢者までが交流できる公民館講座数	平成 21 年度 8 講座	20 講座	生涯学習課資料
近所で日頃から助け合っている人の割合	平成 19 年度 17.3%	現状を改善、 向上すること	「津市地域福祉計画」策定にあたってのアンケート調査より
地区社会福祉協議会の認知度	平成 19 年度 19.6%		
地域活動への参加率	平成 19 年度 50.9%		

【基本目標 2】ささえ合い・助け合いの地域づくり

取組指標	現 状	目 標 平成 25 年度	備考 (現状値の根拠)
認知症サポーター数	平成 20 年度 438 人	5,000 人	高齢福祉課資料
津市ボランティアセンター登録団体数	平成 20 年度 275 団体	300 団体	津市社会福祉協議会資料
生涯学習情報バンクの登録者数	平成 20 年度 350 人	400 人	生涯学習課資料
ボランティア・NPO活動をしている人の割合	平成 19 年度 8.4%	現状を改善、 向上すること	「津市地域福祉計画」策定にあたってのアンケート調査より

【基本目標 3】安全・安心に暮らせる地域づくり

取組指標	現 状	目 標 平成 25 年度	備考 (現状値の根拠)
自主防災組織の組織率	平成 21 年度 99.7%	100.0%	防災危機管理課資料
学校・通学路安全サポーターの登録団体数	平成 19 年度 46 団体	76 団体	津市教育振興ビジョンより引用
現在住んでいる地域を住みやすいと感じている人の割合	平成 19 年度 81.5%	現状を改善、 向上すること	「津市地域福祉計画」策定にあたってのアンケート調査より
移動手段の利便性に関する満足度	平成 19 年度 38.8%		
防災体制などの整備に関する満足度	平成 19 年度 26.3%		

【基本目標 4】地域ケア充実のためのしくみづくり

取組指標	現 状	目 標 平成 25 年度	備考 (現状値の根拠)
普段から健康に気をつけている人の割合	平成 16 年度 72.2%	81.0%	津市総合計画より引用
毎日の暮らしの中で困ったときに市に相談する人の割合	平成 19 年度 3.4%	現状を改善、 向上すること	「津市地域福祉計画」策定にあたってのアンケート調査より